

- 病院でグループホーム等を紹介する立場から、現場を見学する機会が欲しい。
- 急性期病院と認知症サポート医との連携があまりない。医療機関間の連携強化が必要。MSWから推進員めがけて相談があることもある。

## 【入退院支援】(初期アウトカム)

「認知症状を有する方の退院に向け、医療・介護関係者が当事者が望む暮らしをサポートできる体制が整えられている。」

- ✓ 医療従事者による介護施設やグループホームの見学
- ✓ 認知症サポート医、認知症地域支援推進員の周知・連携

追加

## ★ その他 ご意見

- 医療スタッフの認知症への理解が高まっている  
認知症サポーター養成講座を定期的にする
- ACP(人生会議)の定期的な開催促進  
時期を決めて、ACPについて考えるタイミングをつくる。(例:45歳、65歳)  
介護保険に加入するときに啓発する  
かかりつけ医からACPについて話をしてもらう
- 希望を叶えるヘルプカードの活用策の周知  
本人が納得して使用する  
広く皆に知ってもらうが大事
- 意思決定のリスク、意思疎通が難しいからスムーズに入院できない  
後見人制度の利用促進